

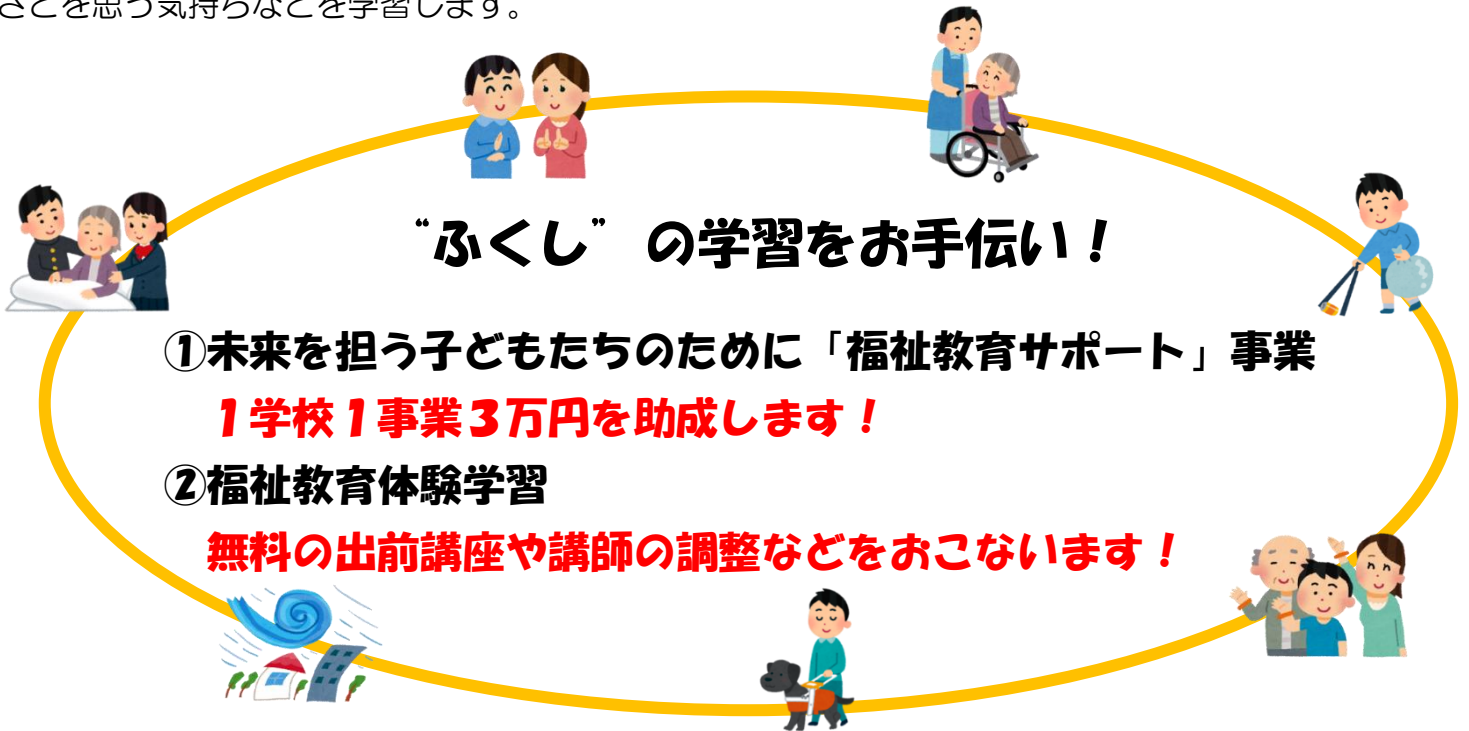


～未来を担う子どもたちのために～

「福祉教育サポート」事業

萩市社会福祉協議会では、学校や地域で子どもたちが行う「福祉学習」のお手伝いをします！萩市の未来を担う子どもたちが、人と関わる力を身につける場のひとつとして地域があります。その地域には様々な年齢の人や考え方、ハンディを持つ人が生活しています。

子どもたちが地域に目を向け、地域に出て様々な人と関わるなかで、自分は地域住民のひとりだということに気づきます。それらの体験が人間として成長の糧となり、思いやりの心や助け合いの心、ふるさとを思う気持ちなどを学習します。



“ふくし”の学習をお手伝い！

①未来を担う子どもたちのために「福祉教育サポート」事業

1学校1事業3万円を助成します！

②福祉教育体験学習

無料の出前講座や講師の調整などをおこないます！

福祉教育サポート事業って？

＜目的＞ 萩市の未来を担う子どもたちのために、自分たちの暮らしている地域への関心や福祉の心を育み、その活動を地域福祉へ広げていくことを目的に、**人材派遣や経費の一部を助成します。**

＜助成対象＞ 萩市内の小・中・高等学校

＜対象経費＞ 福祉教育やボランティア学習のための経費（謝金、旅費、消耗品等）

- ・福祉に関する講演会などの講師謝礼、交通費
- ・疑似体験（高齢者疑似体験、アイマスク体験、車いす体験など）
- ・当事者講話や交流（謝礼・交通費）
- ・地域の訪問（施設訪問準備費用やバスの借り上げなど）
- ・地域活動（ボランティアなど）
- ・災害ボランティア活動
- ・その他福祉教育に関する活動

※飲食費用や会議費用、学校の備品となるものは対象外です。

＜助成金額＞ 1学校1事業3万円(年間補助総額21万円)*予算がなくなり次第応募終了とします。

＜申請方法＞ P.2をご参照ください。

この事業は、皆様から寄せられた『赤い羽根共同募金』を財源としています。



福祉教育サポート事業(助成金) 申請方法～交付まで

- ①(様式1-1) 未来を担う子どもたちのための「福祉教育サポート」事業助成金交付申請書に必要事項を記入し、萩社協へご提出ください。**事業実施前で金額が確定していない場合は、見込みでもご提出いただけます。**助成が決定次第、助成金交付通知書を送付いたします。ただし、精算によって生じた余剰金は速やかに返還してください。
- ②(様式2) 助成金請求書に振込先等をご記入のうえご提出ください。後日、助成金交付通知にて送金日等をお知らせいたします。
- ③事業終了後は、1か月以内に(様式3-1)実績報告書を提出してください。

申請書類については、全て萩社協 HP にてダウンロードいただけます。また、出前講座にない福祉に関する授業の依頼や福祉教育サポート事業、福祉体験学習出前講座についての詳しい内容は、お近くの社会福祉協議会へお問合せください。どんな内容でもお気軽にご相談ください!



活用実績

* 直近2年度分

| 年度 | 種類 | 小学校 | 中学校 | 高等学校 | 計 |
|-------|------------|-----|-----|------|----|
| 令和7年度 | 福祉教育サポート事業 | 2 | 0 | 1 | 3校 |
| | 福祉教育体験学習 | 4 | 2 | 1 | 7校 |
| 令和6年度 | 福祉教育サポート事業 | 6 | 0 | 1 | 7校 |
| | 福祉教育体験学習 | 6 | 2 | 1 | 9校 |

福祉教育サポート事業により、聴覚障がい者、視覚障がい者、身体障がい者、盲導犬などの講師料・交通費を助成しました。また、地域や施設などとの交流のための準備費用に活用いただきました。福祉体験学習では、高齢者疑似体験や車いす体験、手話体験などの出前講座を行いました。

令和7年度 福祉体験学習・福祉教育サポート事業活用事例

萩市立椿東小学校 4年生 「交通バリアフリー教室」

《目的》

子どもたちが正しいバスの乗り方を学ぶだけでなく、高齢者や障がいのある方の困難を疑似体験し、自分たちに何ができるかを考え、公共交通への親しみや「心のバリアフリー」を育む。

《学習内容》

- ①バスの乗車体験
 - ・現金や交通系ICカードを用いた乗車体験をした
 - ・高齢者疑似体験、アイマスク体験、車いす体験を行いながらバスに乗り、マナーを学んだ
- ②バスの中のユニバーサルデザイン探し
 - ・様々な人に優しい工夫をみつけた
- ③学習発表会
 - ・体験を通じて学んだことを3年生に発表した



《体験活動後の子どもたちの感想》

バスにはたくさんのバリアフリーがあり、みんなに優しい乗り物だと思いました。席をゆずったり、声をかけたり、勇気があるけどチャレンジしたいです。

《先生から》

社協や市、バス会社との連携により学校だけではできない実体験を通じて、福祉への理解が深まり様々な立場から福祉について考え「みんなが生活しやすいまちづくり」について考えることができた。

福祉体験学習って？

地域共生社会の実現を目指すべく、児童・生徒・地域に対して、福祉教育体験プログラムの作成や、障がいのある方の話を聞く機会（当事者講話など）を依頼に応じて提供します。

※詳しい依頼方法や福祉体験学習出前講座のメニューなどはP.4をご参照ください。

福祉体験学習（出前講座や当事者講話など）実施までの流れ

①講師派遣依頼書に授業の内容、候補日を記入のうえ、電話またはFAXにて、萩社協へご依頼ください。

*当事者講話をご希望の場合は、講師の調整をさせていただきます。

②事前の打ち合わせに伺います。

③福祉体験学習を実施します。

事前打ち合わせでは、授業の目的や内容等の確認をさせていただきます。



福祉体験学習の組み合わせ例

福祉体験学習（出前講座・当事者講話など）や福祉教育サポート事業（助成金制度）を組み合わせることで、より学びが深められます！

◇高齢者学習編

| 1～2時間目 | 3時間目 | 4～5時間目 |
|-------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|
| ①出前講座「高齢者疑似体験」 高齢者のきもちを考える | ②施設（サロン）訪問準備 名札づくり、レクリエーションの準備など | ③施設（サロン）訪問 地域の高齢者施設やサロンへ訪問し、交流する |

◇障がい者編

| 1～2時間目 | 3～4時間目 | 5時間目 | 6～7時間目 |
|----------------------------------|--------------------------------------|-------------------------------|--------------------------|
| ①出前講座「車いす体験」 乗る・押す、見守る気持ちを考える | ②身体障がい者講話 社会の中での暮らしや仕事・趣味活動について聞く | ③事前準備 名札づくり、レクリエーションの準備 など | ④施設訪問 障がい者施設へ訪問し、交流する |

◇安心して暮らせる地域づくり編

| 1時間目 | 2時間目 | 4～5時間目 |
|--|-----------------------|---|
| ①出前講座 「高齢者疑似体験」 「車いす体験」「アイマスク体験」 | ②出前講座 「交通バリアフリー教室」 | ③地域へ出かけよう 路線バスを使い、福祉センターや観光施設で暮らしやすさ体験 |



昨年度もたくさんの学校に福祉体験学習のお手伝いに行かせていただきました！今年度もたくさんの子どもたちに会えることを楽しみにしています♪
お気軽にご相談ください。

～ 問合せ先 ～

萩市社会福祉協議会本所 ☎0838-22-2289 fax0838-22-2026

田万川事務所 08387-2-0277

須佐事務所 08387-6-2204

むつみ事務所 08388-6-0237

福栄事務所 0838-52-0338

川上事務所 0838-54-2645

旭事務所 0838-56-0856

福祉教育体験学習 メニュー表

| 講座名 | 内容 | 時間 | 指導者 |
|--|---|-----|-------------------------------|
| 高齢者って？ (高齢者疑似体験) | 疑似体験装具(特殊眼鏡、手足の重りなど)を装着して、日常生活を疑似的に体験し高齢者を理解する。 | 2 | 社協職員 福祉学習サポーター |
| 障がいて？ (アイマスク体験) | 目の見えないを感じ視覚障がい者との接し方を学ぶ。 また、バリアフリーやユニバーサルデザインを知る。 | 2 | 社協職員 福祉学習サポーター |
| 障がいて？(車いす体験) | 車いすの簡単な使い方や、乗った時の感じ方、介助する時の心構えなどを考える。 また、バリアフリーやユニバーサルデザインを知る。 | 2 | 社協職員 福祉学習サポーター |
| 新 交通バリアフリー教室 | 実際の路線バスを用いて乗車体験、マナーを学び、高齢者、障がい者の安全な利用方法を体験する。 *年間2校程度、2ヶ月前までに要相談 | 2 | バス事業者 萩市、社協職員 福祉学習サポーター |
| 福祉センターの見学 | 萩市総合福祉センター内を見学し、バリアフリーやユニバーサルデザインを学ぶ。 | 1～2 | 社協職員 |
| ボランティアって？ | ボランティアとは？どんな活動ができる？を学ぶ。 | 1 | 社協職員 |
| 災害ボランティア講座 | 災害ボランティアとは？ 自分たちの地域で災害が発生した時にできることを考える。 | 2 | 社協職員 |
| 災害ゴミの行方 | 平成25年7月28日萩市東部地域で豪雨被害があった時の被災ゴミ(6300t)はどうなったのか？ | 1～2 | 社協職員 |
| ふくして？ | 「ふくし」とは何か？社会福祉協議会って？ | 1 | 社協職員 |
| 赤い羽根共同募金 | 赤い羽根共同募金って？何のために集めて、どんなことに使っているのかを学ぶ。 | 1 | 社協職員 |
| 認知症って？ | 認知症(キッズ)サポーター養成講座。 認知症の特徴や対応方法を学ぶ。 | 2 | 包括支援センター キャラバンメイト |
| 手話体験 | ボランティア団体等の出前講座。 簡単な挨拶や指文字などの手話を学ぶ。 | 1～2 | ボランティア団体 |
| 点字体験 | ボランティア団体等の出前講座。 点字とは？点字を使って名刺をつくるなど。 | 1 | ボランティア団体 |
| 音訳体験 | ボランティア団体等の出前講座。 視覚障害者のために文字を音声に訳す「音訳」を学ぶ。 | 1～2 | ボランティア団体 |
| 視覚障がいて？ | 日常生活や工夫された物を紹介。また、みなさんに知って欲しいことや、点字のこと。 | 1～2 | 当事者 |
| 聴覚障がいて？ | 日常生活や工夫された物を紹介。また、みなさんに知って欲しいことや、手話のこと。 | 1～2 | 当事者 |
| 身体障がいて？ | 日常生活や工夫された物を紹介。また、みなさんに知って欲しいことや、車いす生活のこと。 | 1～2 | 当事者 |
| 障がい者スポーツ | 障がい者スポーツ(フライングディスク・知的障害・ボッチャ・ふうせんバレーなど)を学ぶ。 | 1～2 | 団体 |
| 盲導犬 | 盲導犬訓練センターによる出前講座や当事者講話。 | 1～2 | 団体・当事者 |
| その他福祉に関する講話 | 障がい者アスリートや芸術に関する講話など。応相談。 | 1～2 | 個人・団体等 |

たくさんのご相談をお待ちしています！